

三次市地域おこし協力隊 つながる交流会



みよしちゃん

日時・場所

2026年3月19日(木) 16:00~17:30
三次市役所本館6階602・603会議室

地域おこし協力隊とは、都市部の人材を地方自治体で受け入れ、定住・定着を図りつつ、地域の課題解決などに向けた活動を行ってもらう制度です。

三次市では、現在7人の地域おこし協力隊が活動しています。それぞれが着任してからこれまでの活動を報告します！



農業研修生（植野さん、増金さん、藤原さん）

三次市の振興作物「ぶどう・アスパラガス・ほうれん草」の生産者となるため、日々、農作業に取り組んでいます🌻

スポーツ振興（猪川さん、松村さん）

スポーツでまちを元気にする活動を行っています。女子硬式野球クラブチームの選手・マネージャーとしても活躍🏆



地域振興（山下さん、間さん）

特定の地域に入り、主に農業支援や地域活動などを行っています。SNS（Instagram）で、地域の魅力も発信中🎵



三次市地域共創部まちづくり交通課

〒728-8501 三次市十日市中2-8-1

MAIL : machi@city.miyoshi.hiroshima.jp

TEL : 0824-62-6129



▲詳細はこちら

TIME SCHEDULE

- 16:00 オープニング
- 16:10 農業研修生・アスパラガス
藤原 大輔さん（委嘱開始日：2025年4月～）
- 16:16 スポーツ振興
猪川 夏帆さん（委嘱開始日：2024年4月1日）
松村 健太さん（委嘱開始日：2025年4月1日）
- 16:25 地域振興・田幸地区
間 大介さん（委嘱開始日：2024年4月1日）
- 16:31 地域振興・甲奴町宇賀地区
山下 真林さん（委嘱開始日：2023年10月1日）
- 16:39 農業研修生・アスパラガス
増金 真一さん（委嘱開始日：2024年4月1日）
- 16:47 農業研修生・ぶどう
植野 慎司さん（委嘱開始日：2024年4月1日）
- 16:55 応援メッセージの貼り付け・メッセージの紹介など
- 17:03 市長、副市長からの応援メッセージ
- 17:10 クロージング（写真撮影）
- 17:15 修了報告会（本館6階607会議室）

三次市地域おこし協力隊 中間報告

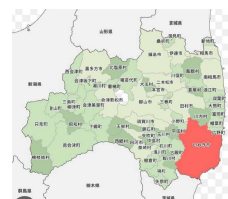
ミッション：農業研修生(アスパラガス)

氏名：藤原 大輔

自己紹介 ～三次市に移住するまで～



出身地：福島県いわき市



前居住地：ドイツ連邦共和国
フランクフルト市

2014から2025までの11年間

前職：機械部品メーカーの営業マン
計18年間の会社勤め

自己紹介 ～移住してから現在～



三和町大力谷への移住：令和7年2月
協力隊着任日：令和7年4月

活動内容：新規就農を目的とした
2年間の農業研修

担当課：農政課

研修先：(株)JAアグリ三次

これまでの活動内容 ～栽培技術の習得～

年間を通じたアスパラガスの
総合的な栽培技術や管理技術の習得

- ・ 収穫や選果だけではなく農業機械を
運転して圃場作りや施肥設計
- ・ 病害虫に関する知識と防除作業
- ・ 10月の収穫終了後から翌年春に向け
た冬場の管理



を一例とし数多くの技術習得を行っています

これまでの活動内容 ～経営やその他関連知識の習得～

座学や外部セミナーなども活用した
農業全般知識の習得

- ・ 営農計画書の作成
- ・ 経営知識や資金繰り
- ・ その他野菜の栽培管理
- ・ 農業用ハウス建設研修 等々



私自身の将来の農業経営に必要な全ての知識を学んでいます

これまでの活動内容 ～地域との関わり～

子供たちへの稲刈り体験やとんどへの参加、手伝いはもちろんですが、
大力谷秋祭りでの奉納芝居への参加が最も印象に残っており、一気に地域の皆さんに認めて貰えたと実感しています



人情時代劇奉納、稽古に熱 三次市三和の「大力谷若連中」、10月18日秋祭り

2025/10/14 (最終更新: 2025/10/14) 有料記事

広島県三次市三和町の青壮年グループ「大力谷若連中」が、18日夜に大力谷鎮座八幡神社の秋祭りで奉納する芝居の稽古に打ち込んでいる。



三次市に住んでみて



- 三次市(三和町大力谷)に住んでみて感じたこと
- ・年配の方々のエネルギー
- ・それに引っ張られる若手(若連中)のエネルギー

協力隊としての農業研修について

- ・特に私のような農業のバックグラウンドが一切ない人間にとっては、行政とJAがしっかりと新規就農へのサポートしてくれる基盤があるのは本当に素晴らしい事だと感じます
- ・加えて既に先輩卒業生が多くおり若手農家の情熱を実感する機会が多いです。そうした存在は本当に心強い



今後の展望 ～夢を持ち続けて～



次年度の目標

- ・1年目で得た知識をさらに磨くとともに自らの就農のイメージを固めていきます

卒業後の展望

- ・協力隊の先輩方がそうであるように、新たに三次市で新規就農する人が増えるような見本となる農家になりたいと思います
- ・子供と一緒に農業をするという夢に向かって引き続き頑張って参ります



三次市 地域おこし協力隊 中間報告

ミッション：スポーツ振興

氏名：猪川 夏帆（2年目）

松村 健太（1年目）

2026年3月19日「三次市地域おこし協力隊 つながる交流会」
@三次市役所 本館6階602会議室



自己紹介



氏名：猪川 夏帆
着任日：令和6年4月～
出身地：福岡県宗像市
前居住地：広島県廿日市市



氏名：松村 健太
着任日：令和7年4月～
出身地：北海道札幌市
前居住地：大阪府泉佐野市

担当課：共生社会推進課

活動内容：

- 「三次スポーツコミッション」の事務局員として、市内スポーツ事業の実施
- 「三次ブラックパーلز」における地域貢献活動、広報、スポンサー営業等、チーム運営業務

など…

これまでの活動内容（令和6年度）

トップチーム学校訪問事業

中国電カライシス 学校訪問（R6.7.10）
 広島ドラゴンフライズ 学校訪問（R6.7.18）
 小泉病院ブルーアローズ 学校訪問（R6.10.2）

イベント

トラスポ！ひろしま 運営（R6.8.3）
 ウエスタンリーグ 手伝い（R6.6.16）
 スペシャルオリンピックス 手伝い（R6.7.14）
 電光石火スポーツプロジェクト（R6.9.23）
 宇部スポーツコミッション視察（R6.9.26）
 みわスポーツフェスティバル（R6.10.13）
 高校駅伝走路員（R6.11.2）
 広島ドラゴンフライズ三次デー（R7.1.5）
 シティプロモーション（R7.1.31）
 キャリア教育in川地小学校（R7.2.21）
 第二回トラスポ！ひろしま（R7.3.15）

女子野球事業

女子野球大学選手権視察（R6.5.16-17in高知）
 株式会社cocokara講義（R6.5.21in高知）
 侍ジャパン強化合宿（R6.5.24-27）
 女子野球大学選手権視察（R6.8.21-22in和歌山）
 福広マッチ（R6.8.31～9.1）
 監督候補面談（R6.9.27）
 全日本選手権 視察（R6.10.11-12）
 三次駅伝手伝い（R6.10.20）
 第10回女子硬式野球西日本大会運営（R6.11.8-9）
 ルビーリーグエキシビジョンマッチ・表彰式（R6.11.17）
 冠ルーヤ収録（R6.11.12）

みよし商工まつり（R6.11.24）
 女子野球教室in佐賀県（R6.11.30-12.1）
 市民マラソン（R6.12.7）
 総合交歓会（R6.12.21）
 川口監督記者会見（R7.1.31）
 佐々岡真司GM記者会見（R7.2.12）
 野球教室in廿日市市（R7.3.9）
 国際女性デー（R7.3.2）
 広島東洋カープ日南キャンプ（R7.2.2-3）
 チーム設立記者会見（R7.3.24）
 カナダ合宿（R7.3.16-19）
 ルビーリーグ運営

3

これまでの活動内容（令和7年度）

トップチーム学校訪問事業

広島サンダーズ 十日市小学校（R7.7.7）
 三次ブラックパーلز 川地中学校（R7.7.16）
 三次ブラックパーلز 十日市小学校（R7.9.24）
 三次ブラックパーلز 川地小学校（R7.10.24）
 わくながハンドボール 酒河小学校（R7.12.1）

イベント

ミナモア三次week（R7.4.17-22）BP参加
 トラスポ！ひろしま（令和7年10月12日）BP参加
 ウエスタンリーグ 手伝い（令和7年6月29）
 JABA日本選手権中国予選（R7.9.26-30）BP参加
 商工会イベント（R7.10.12）BP参加
 十日市小学校防災イベント（R7.11.27）
 ニューススポーツフェスタ（R7.11.29）

女子野球事業

チーム発足（R7.4.1）
 JA野球用具受納式・JA野球教室（R7.4.6）
 中四国地方女子野球部挨拶回り（R7.5.1-2）
 モルック体験会（R7.5.11）
 ティーボール教室inマツダスタジアム（R7.5.17）
 広島みどり信金交流（R7.6.20）
 侍ジャパン強化合宿（R7.6.21-22）
 きんさい祭り（R7.7.26）
 マツダスタジアム三次デー（R7.8.2）
 広島テレビ WeSUP（R7.8.25）
 福広マッチ（R7.8.30-31）
 福広マッチエキシビジョンマッチ（R7.8.31）
 防災イベント（R7.9.8）
 JABA日本選手権中国予選 運営手伝い（R7.9.26-30）
 商工会イベント トラスポ！ひろしま（R7.10.12）
 大人の大会（R7.10.18）
 第11回女子硬式野球西日本大会運営（R7.11.2-3）
 第11回女子硬式野球西日本大会出場（R7.11.8-9）
 ルビーリーグセミナー・表彰式（R7.11.15）
 商工会議所青年部モルック交流会（R7.11.19）
 ヤクルト山陽イベント（R7.11.23）
 十日市小学校 防災（R7.11.27）
 リーベミラサカ株式会社内定式（R7.12.11）
 シーズン報告会（R7.12.12）
 女子野球教室in佐賀県（R7.12.13-14）
 マツダスタジアムティーボール教室（R8.1.11）
 広島県警察 自転車盗難啓発運動（R8.1.15）
 防災キャンプ（R8.1.17-18）
 雪合戦ひろしまin高野（R8.2.1）
 広島銀行主催フットサル大会（R8.2.7）
 スターライト工業株式会社 内定式（R8.2.20）
 スポーツ推進委員協議会（R8.3.7）
 国際女性デー（R8.3.8）
 JACM撮影（R8.3.20）
 新入団選手 入団記者会見（R8.3.25）
 ルビーリーグ運営
 ルビーリーグ試合（R7.5.18、5.31、6.7、7.12、7.20、8.24、9.21）

上記は一部を抜粋。
 本年度も、市内スポーツ事業を中心に
 数多く携わらせていただきました。

4

これまでの活動内容（令和7年度）

トップチーム学校等訪問事業（計7回、総参加者数340人）

市内小中学校等を対象に県内トップスポーツチームやトップアスリートが訪問し、各種スポーツや身体を動かすことの楽しさを知ってもらい、子どもたちがスポーツに触れるきっかけとする

■広島サンダース（バレーボール）

・7月7日 十日市小学校、三次小学校、青河小学校

■安芸高田わくながハンドボールクラブ（ハンドボール）

・12月1日 酒河小学校

■三次ブラックパールズ（野球）

・7月16日 川地中学校
・9月24日 十日市小学校
・10月24日 川地小学校

【次年度に向けて】

実施回数、チーム数（競技種目数）を増やす



5

これまでの活動内容（令和7年度）

ピックルボール文化構築事業

市内をはじめ、国内外で急速に注目度が高まりつつある「ピックルボール」に着目し、競技文化の構築を図るため、体験会や大会の開催、さらには指導者養成など、継続的かつ充実したピックルボール環境の整備を目指す

◆「ニュースポーツフェスタ2025」（11月29日）

→誰もが気軽に楽しむことができる「ニュースポーツ」の中から、ピックルボール・モルック・ティーボールの3種目を自由に体験。ニュースポーツの普及と実施率向上を目指しました。
→参加者：延べ120人

◆ピックルボール体験会、指導者養成講座（月1回程度の定期開催）

→初心者が気軽に参加できる機会の創出するため、定期的に体験会を開催。また、さらなる競技普及を目指し、指導者や普及リーダーを養成する講習会も実施。
→参加者：延べ60人

◆「第2回電光石火みよしパーク杯エンジョイ！ピックルボール大会」（2月23日）

→ピックルボール初心者から経験者まで、競技レベルに応じて参加可能な大会を開催。市内に限らず、市外からも競技者が参加し、ピックルボール文化の構築を目指しました。
→参加者：38人

【次年度に向けて】

体験会の継続実施（SC主催を目指す！）



6

三次市に住んでみて（松村）

■ 四季折々の季節が楽しめる！ ひとが温かい！ 気候は寒い！！

- ➡春夏秋冬、それぞれの季節が感じられ（特に「雪」）、都会では感じられない日々を過ごすことができている。また、関わる全ての方々が、とても温かく自分を受け入れてくださり、日々やりがいを感じながら、活動に取り組んでいる。ただし、この時期は本当に寒い！！（スポーツにおいては、懸念事項の一つ）



【三次市に移住を検討されている方へ】

一度自分の目で見てもらい、あとは直感を信じてほしい！

- ➡いろいろなことに挑戦できる環境（スポーツをはじめ、農業など）がたくさんあります。そして、悩みや課題を共有できて、自分の取り組みを支えてくれる人たちがたくさんいます。「三次市で暮らしてみたい」という直感を信じて、この環境に飛び込んでもらいたいと思います！

7

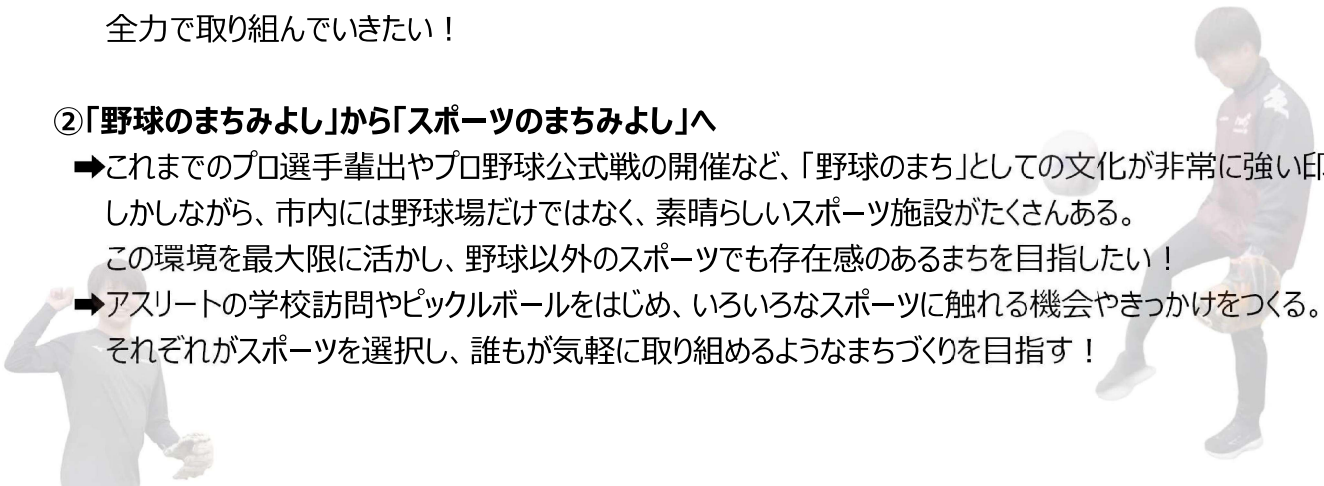
今後の展望（松村）

①法人化に伴う組織強化

- ➡「三次スポーツコミッション」が令和8年4月より一般社団法人化。いろいろと変化することもあると思うが、市内のスポーツ文化をより盛り上げられる組織となるよう、全力で取り組んでいきたい！

②「野球のまちみよし」から「スポーツのまちみよし」へ

- ➡これまでのプロ選手輩出やプロ野球公式戦の開催など、「野球のまち」としての文化が非常に強い印象。しかしながら、市内には野球場だけではなく、素晴らしいスポーツ施設がたくさんある。この環境を最大限に活かし、野球以外のスポーツでも存在感のあるまちを目指したい！
- ➡アスリートの学校訪問やピクニックボールをはじめ、いろいろなスポーツに触れる機会やきっかけをつくる。それぞれがスポーツを選択し、誰もが気軽に取り組めるようなまちづくりを目指す！



8

◇国際女性デー

日時：令和7年3月2日

令和8年3月8日

★まちづくりセンター

昨年、今年と参加させていただき、
今年はグッズを販売を行った。

昨年の様子



今年の様子



◇リョービミラサカ株式会社 内定式・用具贈呈式

日時：令和7年12月11日

既存選手、堀瑞姫のアスリート社員内定式。
ブラックパールズへ野球用具の贈呈をいただいた。

- ・リュック15個
- ・野球ボール4ダース
- ・バット2本

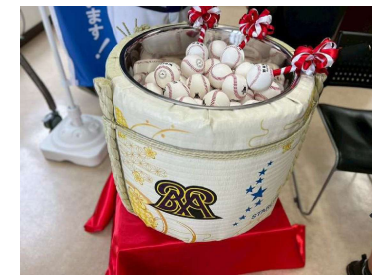


◇スターライト工業株式会社 内定式・用具贈呈式

日時：令和8年2月20日

新入団選手、佐古絢音・西村柚珂のアスリート社員内定式。
ブラックパールズへ野球用具の贈呈をいただいた。

- ・ティースタンド2個
- ・野球ボール3ダース
- ・練習用帽子 18個
- ・ウインドブレーカー18着



◇広島銀行主催フットサル大会

日時：令和8年2月7日

場所：電光石火きんさいスタジアム 多目的

20代の三次に住んでいる方、もしくは三次に通勤している方対象のフットサル大会。ブラックパールズも4チームに分かれて参加者と交流できた。



◇ピックルボール大会

日時：令和8年2月23日

場所：電光石火みよしパーク

ピックルボール大会に選手7人が参加した。野球以外にもいろんなスポーツで本気出します🔥



11

◇防災キャンプ

日時：令和8年1月17-18日

場所：まちづくりセンター

二日間にわたる防災キャンプ。

宿泊はしていないが、トイレ・非常食など

体験することができた。



◇雪合戦ひろしま2026in高野

日時：令和8年2月20日

場所：高野スポーツ広場

試合には出れなかったが、チームPRでステージに上がった。

来年はチームで雪合戦に出場予定。



12

◇三次市に住んでみて（猪川）



雪！！ スタジアムキレイ！！

【三次市に移住を検討されている方へ】

- ・生活は全く困らない
- ・美味しい居酒屋たくさんある
- ・女子野球見れる

◇今後の展望（猪川）



【次年度目標】
ブラックパールズ
ルビーリーグ2部昇格



【卒業後の展望】
引き続きスポーツコミッション・ブラックパールズに関わりたい。

三次市 地域おこし協力隊 中間報告

間 大介

□ 自己紹介



氏名 : 間 大介

担当課 : まちづくり交通課

活動内容 : 田幸地区地域活性化

着任日 : 令和6年4月～

出身地 : 兵庫県神戸市

前居住地 : 大阪府大阪市

地域おこし協力隊としてのミッションとは…

田幸地区 地域活性化

地域おこし協力隊としてのミッションとは…

田幸地区 地域活性化



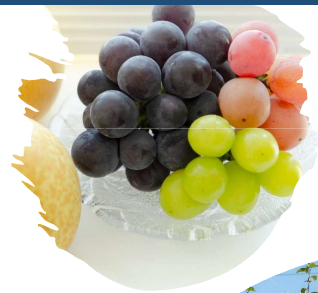
果樹などの地域資源の活用による交流人口の拡大

地域課題である生活交通の仕組みづくり

高齢化・担い手不足に悩む農業従事者を守る

田幸地区について

- 三次市の東部に位置し人口1,200人、面積は18.63km²
- 美波羅(みはら)川と馬洗川流域を中心とした肥沃で農業に適した地区で自然が豊かな歴史・文化が豊富
- 産業は、第一次産業中心で特に農産業・畜産業が盛ん、中でも果樹の生産が盛ん



田幸地区が取り組む農村RMO事業

- 令和5年度より3年間、田幸地区町内会連合会が新設した農村振興部会が主体となり**農村RMO事業**（農村型地域運営組織）を推進
- 農村振興部会が**農用地保全・地域資源活用・生活支援**の3部会を設置
- 農用地保全では農地の実態調査、地域資源活用では特産果実を活用した加工品の開発、生活支援では地域交通システムの構築に向けたアンケートや送迎支援策の検討

地域おこし協力隊として最初の活動

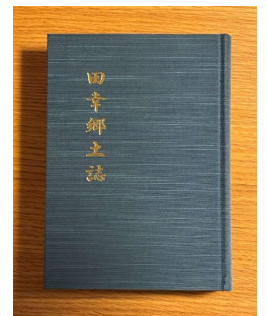
- **地域の事を知り地域の方々に知って頂く
(地理・地区・人々・歴史)**

地域への挨拶まわり、田幸郷土史の学習
地図の作成、市広報の配達



- **生活交通ニーズアンケートのまとめや地域計画
アンケートの確認**

地域の方々の思いや考えを知る



農用地保全

- **草刈協力隊実証試験**

ラジコン草刈機の活用、地域農地保全や農業者を支える組織

- **米農家支援**

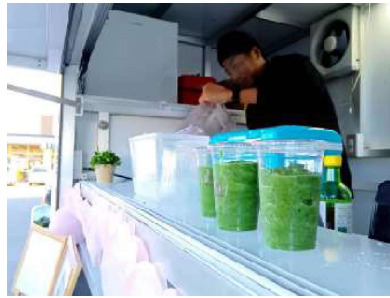
地域米農家を支えるとともに米作りの学習



地域資源活用

地域資源を活用したスムージーの開発

- ・ 規格外のピオーネ、シャインマスカット、ほうれん草などを使用
- ・ 田幸小学校で採れたピオーネを使用し敬老会で配布
- ・ 地域祭りや地域小学校・高校での配布、また田幸地区外へのイベント出店・販売



田幸地区 RMO 通信の作成

- ・ 地域の方々へ農村 RMO 事業の情報を共有 (新たな取り組み・イベント告知・会議・視察)
- ・ 隔月で市広報に折込

田幸地区 RMO 通信 第 8 号

☆ RMO 事業 3 年目の実践 1 年が過ぎました

1) 2025 嵐町えきなカフェ 10 月 13 日に開催決定!

2) 田幸乗り合いタクシー 11~12 月に運行開始!!

3) 高校生が考えた「田幸黒豚茶屋」の参加者募集!

対抗機操作業者安全衛生教育講習会を開催しました!

インスタグラム(田幸地区町内会連合会公式)のフォロー!

田幸地区 RMO 通信 第 10 号

☆「嵐町えきなカフェ 2025」総括について

10/13(日) 11:00~15:00

☆先遣地視察に行きました!! (高知県長岡郡本山町)

Instagram(田幸地区町内会連合会公式)のフォロー!

SNSでの情報発信

- ・ 田幸地区町内会連合会公式Instagramアカウントを新設
- ・ 認知度を上げるため、ポスターを作成し市広報に折込
- ・ 地域行事の告知や情報などを投稿

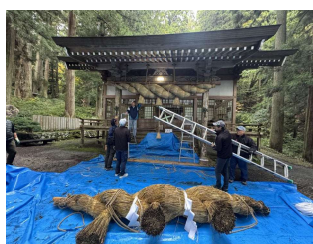
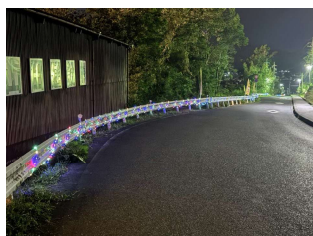


塩町えきなかフェス

- ・ 農村RMO事業の集大成として考案された塩町駅と塩町中学校の2拠点を会場とした地域資源活用実証実験イベント
- ・ 事務局として参加、当日は塩町駅舎にてスムージー販売を担当




その他の活動



3年目(令和8年度)の活動について

- 農とつながる持続可能な地域づくりを目指す
- できる事と難しい事の早い判断と事業終了後も継続して組織活動を行う（諦めることなく可能性は維持）
- 地域おこし協力隊任期終了後について照準を絞る
来年度以降の方向性を決め準備を進める



ご清聴ありがとうございました

三次市地域おこし協力隊 中間・最終報告

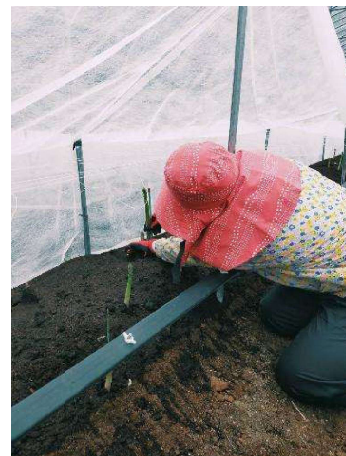
ミッション農業研修生
氏名 山下 真林



山下真林
担当課 まちづくり交通課
活動内容 農業研修生
着任日 令和5年度10月～令和8年度9月
出身地 熊本県菊池郡大津町
前居住地 広島県三次市甲奴町

うが法人の研修

- 。 アスパラガスの灌水
- 。 温度管理
- 。ハウスの開け閉め
- 。 収穫
- 。 草取り
- 。 出荷



1月上旬	親の刈り取り
1月中旬	畝焼
3月中旬	堆肥マルチ
3月中旬	霜よけシート
5月上旬	立茎開始
6月～10月中旬	農薬散布



親のかり取り

2025年1月7日

・黄化した茎の刈り取り



畝焼

2025年1月13日

・根、茎などがなくなるまで焼く

↓

病気を抑えること

・病気が出た周辺は丁寧に焼く

↓

感染しまう



堆肥マルチ

2024年3月7日

2025年3月10日

2026年3月7日

- ・ 畝3cm以上
- ・ 茎枯病の発生
- ・ 夏期の乾燥
- ・ 地温上昇
- ・ 雑草繁茂

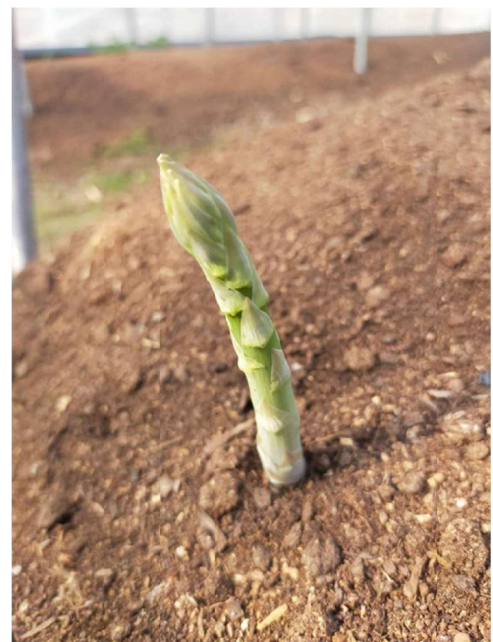


抑える



芽が出た日付け

2025年 3月24日



霜よけネット

2024年 3月18日



収穫、出荷



立茎

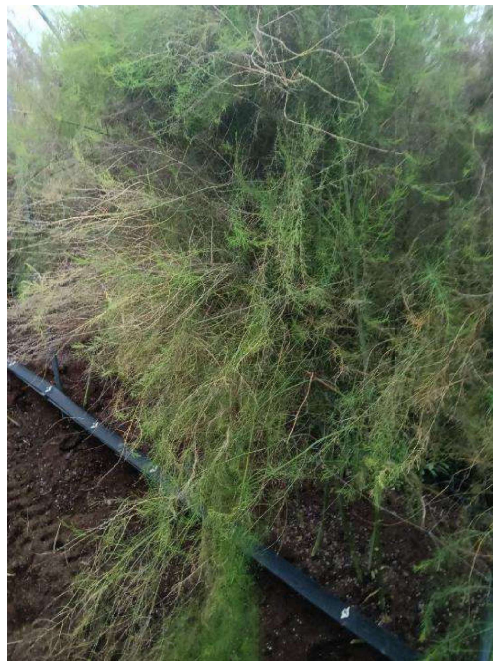
2024年5月8日

2025年5月5日

- ・ 10～12mmの茎
- ・ 1mに10～12本立てる

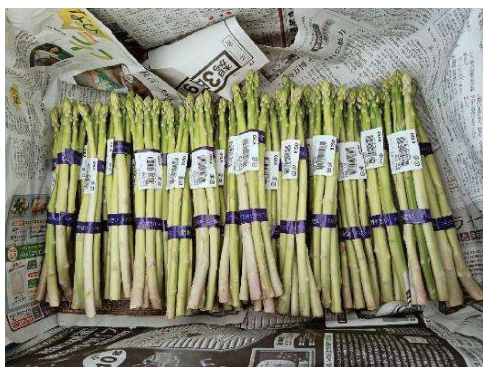


10cm間隔

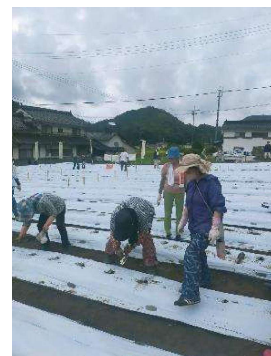
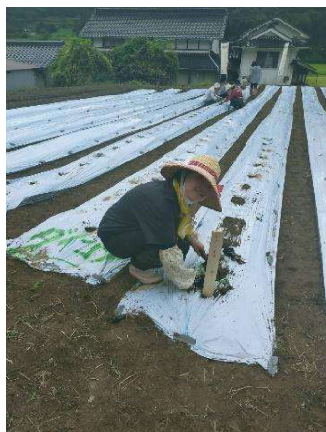


上下アグリセンターの研修

- 。キャベツ
- 。アスパラガスの収穫
- 。じゃがいも収穫
- 。アスパラガスのシール張



ジャガイモ堀



野原再生プロジェクト

私は雑草と呼ばれる野草たちの花が好きです。

昔、広島北部では春3月桃の節句に、ホトギ（米のポン菓子に砂糖で固めたお菓子）をもって、子供たちだけで山の野原で遊ぶ行事があったそうです。

熊本でも「ウサギ追い」（春の山の野原でウサギをつかまえる）

「盆花遊び」（お盆のころの山の野原で花を集めて遊ぶ）

という子供だけの遊びがあったと聞きます。

そういう野原を取り戻したいと思います

お借りしている家の周囲にある、耕作放棄された畑で、葛（くず）やカヤ等のイネ科の多年草の抜根をつげ、刈払いも、高刈りを繰り返しています。

※高刈りは地面から10センチくらい高く刈払い、生長点が高い色々な雑草を残しながら刈払う方法です。生長点が低く背の高いイネ科雑草を抑えて、手結多様な雑草をはやす方法です。



そうすると**色々な種類の雑草**が生えてきます。



ゲンノショウコ

「現の証拠」よく効く生薬です。干して入浴剤にしました。



ベニバナボロギク

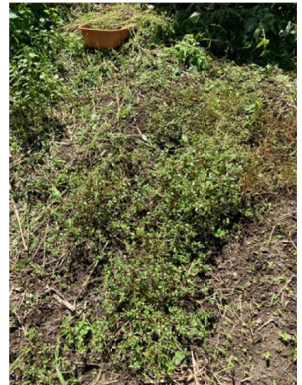
別名「ナンヨウシュンギク」元々野菜として移入されました。あっさりしたシュンギク。



タネツケバナ **すごく美味！**

オメガ3脂肪酸
すごく美味！栄養豊富

スベリヒユ



その他にも・・・

- ・ノニラ ノニラ、美味しいし、香りが強烈。
- ・ノビル 高級食材！とても美味しい。
- ・ハハコグサ もともと草餅の草はハハコグサとのこと、ヨモギは最近。食べたことはまだない、食べてみたい。
- ・ノゼリ セリ、雑草でもある。似た植物でドクゼリという植物もあり、美味しいけれど要注意。
- ・ヒメオドリコソウ 食べられる。味はまあまあ。
- ・ハコベ 江戸時代まで、歯磨き粉として使われていた。食べられる。味はまあまあそんなでもない。
- ・オオイヌノフグリ 食べられる。でも味がほぼしない。食料不足になったら役立つかもしれない。
- ・イラクサ 備北地域で良く見る背の高い雑草。食べられる。天ぷらにすると結構おいしいかも。チクチクがある（高温で調理するとチクチク感がかなり無くなる）ので獣は食べない。鹿よけになるかも。
- ・カラムシ イラクサがとても大きくなったような感じ。江戸時代にはカラムシの茎から繊維をとって、縄や漁網、着物として織られていたという。現在、その布は超高級品。
- ・ホトケノザ 花の頃、花を抜いて吸うと甘くておいしい。昭和の話。他他・・・イタドリ（ものすごく美味！）等等

だんだんに**背の低い雑草**を増やして**見通しの良い野原**にしたい

雑草ばかりの食卓



ヨモギ



ハコベ

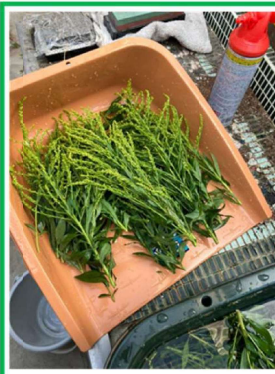


オオイヌノフグリ
タネツケバナ
ハコベ

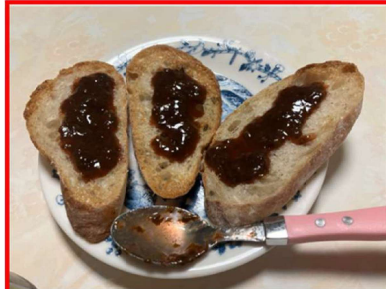


タネツケバナ

その他にも・・・



セイタカアワダチソウ
入浴剤とお茶を作りました



スイバ
ジャムを作りました



広島県北部の在来インゲン
「安芸豆」
「小野在来 (白黒)」
「匹見在来 (虎)」
「宮迫在来 (蔓)」
「小鳥原在来 (つる)」
を試作しました。
来年も頑張ります。



スベリヒユ



クサギ

郷土料理クサギ菜のかけ飯

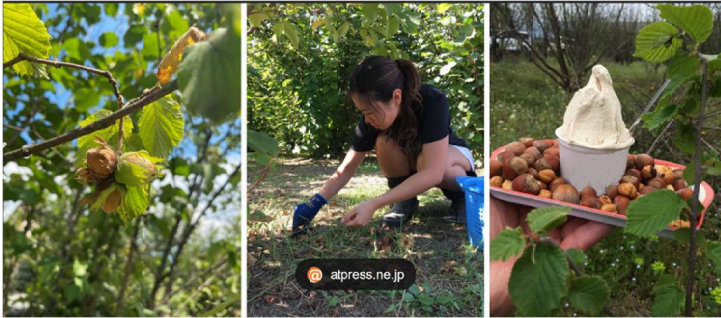


イタドリ

栽培・加工に取り組中です

特産品にならないかと思って、
色々試しています。

また、これから



ヘーゼルナッツ

<https://www.atpress.ne.jp/news/359917>2025/2/25アクセス

カバノキ科ハシバミ属の落葉低木

苗木を植えて3年程度で実がなりはじめ、約10年で成木になる。自然落下した実を収穫すればよく、病気にも強い
ため、草刈りなどを除けば手間は少ない。

んてい地い3 まさ収上
。い宇はま年へす。弱でくイン
る賀長すほー。弱でくイン
か野がどゼ 一年すばナ
も気県、か ナツ
し候です。内とツ
れにす。のの
ま合。の
せっ寒産思は
れ寒に



インカナッツ

https://www.abura-ya.jp/SHOP/LM_r003.html

2025/2/25アクセス

ペルー原産の蔓性多年草の実。オメガ3脂肪酸・抗酸化ビタミンEの含有量が多いスーパーフード。トウダイグサ科。寒い地域では一年で枯れる。

三次市地域おこし協力隊 中間・最終報告

ミッション：農業研修生
氏名：増金 真一

自己紹介



氏名：増金 真一
担当課：農政課
活動内容：新規就農に向けた研修
着任日：令和6年4月～
出身地：広島県広島市
前居住地：広島県広島市

これまでの活動内容（1年目）



J A アグリ三次での年間を通してのアスパラガス栽培を勉強しながら、同期、後輩の研修生にも恵まれ、1～2か月に1度は家族ぐるみのBBQ等を開催をし、親睦を深めてきました。

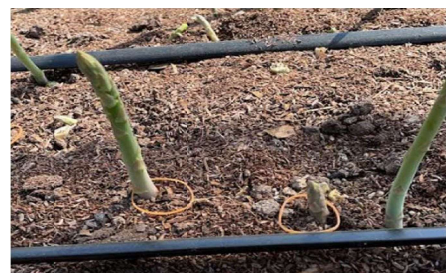
三次に移住してきて第一子も誕生し、三次市の子育てのイベントや、支援施設も利用させて頂き、同年代の子をもつ親御さんとも知り合え、充実した日々を送っています。



これまでの活動内容（2年目）



- ・研修2年目
- ・模擬経営として3棟の栽培管理
- ・肥料、農薬等の座学研修
- ・各セミナーへの参加
- ・営農計画書の作成

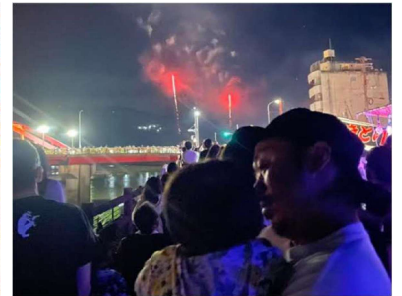


三次市に住んでみて



元々、母の実家で、年に数回遊びに来ることはあり、自然豊かな三次が好きでした。実際に移住してきて感じたことは、家の管理が想像以上に大変だということ

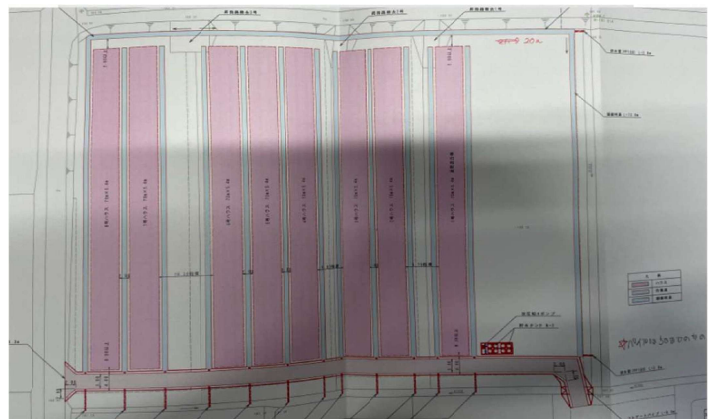
草刈りに始まり、スズメバチが巣を作ったり、広島では経験のない雪が降ったり・・・ですが、三次の方は温かく、分からないことも優しく教えて頂き、第一子の息子も生まれ、とても満足した生活を送っています。



今後の展望



今月で研修は卒業となりますが、来年度からはアスパラガス農家として就農し、三次の振興作物であるアスパラガスを先輩農家の方々とともに盛り上げていきたいと思えます。



三次市地域おこし協力隊 最終報告会

ミッション：農業研修生 植野 慎司

自己紹介



氏名：植野 慎司
担当課：三次市農政課
活動内容：農業研修・果樹（ぶどう）
着任日：2024年4月1日
出身地：広島県庄原市
前居住地：広島県福山市

これまでの活動内容（1年目）



毎週月曜・火曜はJ A アグリ三次で、水曜・木曜・金曜日は木津田産業さんでブドウの栽培技術を学ぶ。

また、関係機関の方々にも勉強会を組んで頂き、ブドウの基礎・農業の基礎を学ぶ。

4月はビニール張り・除草剤散布やイチゴハウス建設などブドウ以外も体験しました。

5月はブドウの芽かき作業・稔枝・誘引・房作り・摘心

6月はジベレリン処理・摘新・摘房・摘粒

7月袋かけ、8月～10月は収穫作業・冬時期には枝管理を行う。全てが初めての経験で今までの環境とガラリと変わり、あっという間の1年でした。

また、地域の草刈りや田幸小学校の行事にも参加。6月は小学校のイベントや8月には夏祭り・秋には秋祭り・冬は地域のとんどに参加と四季折々の行事に参加させて頂く事で顔見知りも徐々に増え、研修外でも充実に過ごす事が出来ました。

これまでの活動内容（2年目）



J A アグリ三次では模擬経営2年目を迎え、作業計画を立て栽培管理を行いました。

2年目から卒業後の新規就農に向けて農地を探しました。農地探しに時間がかかり、家族との意見も中々合わず大変でした。

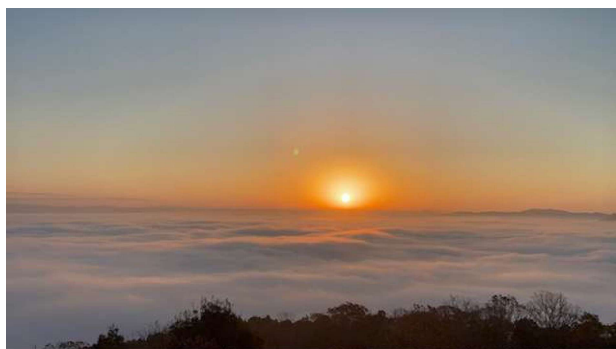
栽培管理以外でも、特に草刈りを通して農家としての圃場管理というものを知りました。地域の方への配慮が人間関係に直結するので、コミュニケーション以外に信頼という仕事への姿勢が大切と学びました。

県外にも視察研修に参加させて頂き、さまざまな拘りを視察出来ました。基礎がしっかりあつての拘りが生かされるので、研修期間を大切に過ごしました。

営農計画書を作成し5年後・10年後の計画や卒業後の計画を立てました。



三次市に住んでみて

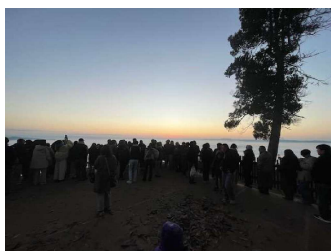


どこの地域の方も温かいなと感じました。

小学校の保護者の方々にも優しく接して頂き、子どもと保護者と先生との距離が良い意味で近いなと感じました。保育所との合同運動会などがあり、一体感があり、田幸は良い地域だなと感じました。

子どもに体験させてあげたいイベントが豊富と感じました。藍染や古代米・雲海など子どもと楽しみました。

鹿の多さにとにかく驚きました。夜、蛍を見に行くと、昼とは別世界でした。これからは、鳥獣害対策との戦いになりますが、イノシシや鹿の特性を知りしっかり対応したいです。



今後の展望



関係機関の方々のご協力の元、農地が決まりました。

営農計画に沿ってまずは3年間ブドウの樹をしっかりと成長させることです。

5年後には販路に困らぬよう、今ある販路計画+αで販路拡大営業を行い、どんどん三次のブドウを県内外にPRしていきたいです。

また、農業に興味ある方には協力隊として入る前～就農までの事などお伝えできることは協力していき、三次市が新規就農の成功例となる様に精進して参ります。

